



活躍を見た後輩たちの目標にもなっています

桂川中学校の生徒が大会で大活躍！ 町長を表敬訪問しました

中学校の3年生の穂坂 那都斗 さんが第31回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会に福岡県代表として出場し全国大会優勝。また、2年生の藤嶋 悠空 さんは第35回九州クラブユース(U-14)サッカー大会に出場し、九州ベスト4と、それぞれ素晴らしい成績を収めました。2月17日には町長を表敬訪問。大会結果を報告しました。町長に今後の夢をたずねられると、那都斗 さんは、「プロになって、日本代表に選ばれたい」、悠空さんは、「恩返しのためにもプロになりたい」と語ってくれました。



こどもたちの安全と健康をまもる

桂川小学校が全国健康づくり推進学校 優良校に選ばれました

桂川小学校が、令和7年度全国健康づくり推進学校 優良校に選ばれました。生涯を通して健康を保持増進するためには、幼少年期からの健康的な生活行動が大きく影響し、学校と家庭、地域社会と連携を図り積極的に健康づくりを推進することが重要とされています。セカンドスクールで桂川町食進会の方々と一緒に調理を行う、また日ごろの健康管理などといった取り組みが総合的に評価されて優良校選出となりました。桂川小学校では、これからも食育を継続し、児童を中心とした取組を発展していきます。



町への恩返しと環境美化と思い出づくりと

桂川中学校の生徒が環境美化活動を行いました

卒業を控えた2月末～3月初旬にかけて、桂川中学校の3年生たちが住民センター付近で4日間、環境美化活動(ごみ拾い)を行いました。参加した生徒は、進路が決まった有志20名ほど。卒業を前に、町への恩返しと環境美化を目的に集まった生徒たちは、ごみを見つけるたびに大騒ぎ。競うようにごみを集めていました。ごみを集めること自体が楽しいというよりも、仲間と一緒に何かをやること、そして思い出づくりができるのが楽しい、生徒たちの笑顔からはそんな気持ちが伝わってきました。

